

一人一人が輝き、笑顔あふれる茂木中学校



茂木の風

「起こせ茂木の風 ～挑戦と感動～」

長崎市立茂木中学校
学校だより 第13号
令和7年7月18日

文責 校長 野田 希世美

1 学期終業式 ～有意義な夏休みに～ 本日で1学期が終了しました。入学した1年生もすっかり中学校生活に慣れ、あっという間の1学期でした。18日は朝から雨が降りましたが、元気な登校姿が見られ、終業式、県中総体激励式を終え、最後の学活では担任の先生から一人一人アドバイスを受けながら通知表を受け取りました。

学年代表の言葉・県中総体出場選手の言葉

【1年上川さん】



【2年梅崎さん】



【3年酒井さん】



【卓球部 山田さん

小林さん・山崎さん】



1年生の上川さんは「1年生は根っこを張るという学年目標、挨拶・仲間づくり・考える、を頑張り、挨拶ではいろいろな人から褒められたこと。」を話し、挨拶を心掛けたことの頑張り、ちくちく言葉をなくしたいという意見を発表しました。

2年生の梅崎さんは「学級委員として学級をまとめ頑張ること。今は学級がとても成長したこと。」を発表し、2学期は1ピースで団結して頑張りたいという思いを伝えました。3年生の酒井さんは「自分がやる気になって勉強したら成績がとても伸びたこと。」について努力が実ることについて発表しました。3年生としての行動について最上級生として立派な意見を発表しました。そして、県中総体激励式では卓球部の山田さんが代表で「まずは1回戦突破、九州大会を目指して戦う。」という頼もしい誓いの言葉を述べました。

終業式辞～生徒に話したこと(概要)

1学期は1年の始まりの特別な学期、新たな気持ちで目標を持って臨んだ1学期。振り返って、「ダメだったなあ」であれば、他のせいではなく自分自身を顧みる必要があります。始業式の日に先生は3つの目標「挨拶をしよう。仲間を大切にしよう。しっかり勉強をしよう。」という話をしました。生徒会が朝のあいさつ運動でワンストップ挨拶を呼びかけていました。特にあいさつカード運動ではたくさんの方が積極的に挨拶をしていました。次に「仲間を大切に」では茂木中ならではの体育祭、市中総体での活躍や全校応援の一体感、生徒会の日々の活動、生徒総会、など、60名が一体とならなければできないことに挑戦しましたね。体育祭では実行委員会を中心とし、「集団」として、仲間と協力して競技や係をがんばる全校生徒の姿がありました。半面「人を傷つける行動」「自分勝手な行動」で注意を受けることが度々ありました。無視、悪口、相手が嫌がる態度、こそこそと仲間はすし、相手が悲しむ行動を平気のできる人は心が哀れでかわいそうな人です。そうではなく「温かい人」「人を助ける本当に強い人」を目指しましょう。勉強についてです。毎日の授業で先生の話をも真剣に聞いていたり、テスト前に家庭学習を頑張ったり、しっかり勉強にむかった人も多かったです。昨日は3年生の理科の授業では「ハムスターの毛の色がどのように遺伝するのか」を自分たちで考えて答えを導き出していました。自分で「なぜだろう」と考えて出した答えはずっと頭に残ります。勉強とはこのようなことです。1学期の1年生の挨拶と朝自習の様子は素晴らしかったです。また2年生の4月からの成長ぶりは目を見張ります。そして3年生はいつも下級生を引っ張ってくれました。人は誰でも失敗や間違いはあります。それは問題ではありません。しかし、それを隠したりうそをついたりして、ごまかすのはだめです。次は繰り返さないぞ、と自分を顧みて素直に反省することが大事です。明日から夏休み みなさんに1つお願いがあります。それは夏休み期間も自分の命と他人の命を大切にしてほしいということです。命は簡単に傷つきます。9月1日に元気に全員とこうして会えることを願っています。

保護者の皆様、1学期間本校の教育活動に御協力くださりありがとうございました。夏休み期間は本校職員は勤務しております。お子様の補習や図書室利用、自習などの利用を推奨しておりますのでどうぞご利用ください。次の全員登校日は8月9日です。